

科目名	現代社会	単位数	2
対象	3年次生 生活科学科（必履修）	期間	通年
教科書	実教出版『最新 現代社会 新訂版』		
副教材 など	「ライブ！ 現代社会2023」（帝国書院）		

教科担当者
奥村

科目 の 目 標	<p>(1) 現代社会の諸課題について、政治・経済、社会などさまざまな観点から探求し、現代社会に対する興味・関心を高め、公民的資質を高める。</p> <p>(2) 現代社会について基礎的理解を深めるとともに、多角的な視点から現代社会と自己との関わりに注目し、主体的に考える態度を養う。</p>	
年 間 の 授 業 内 容	<p>第1部 わたしたちの生きる社会 ① 地球環境と資源エネルギー ② 情報化の進展と生活</p> <p>第2部 現代の社会と人間 第一章 青年期と自己形成 ① 現代社会の特質 ② よりよく生きることを求めて</p> <p>第二章 日本国憲法と民主政治 ① 民主政治とは ② 日本国憲法と基本原理 ③ 日本の政治機構 ④ 現代政治の特質と課題</p> <p>第三章 個人の尊重と法の支配</p> <p>第四章 現代の経済と国民福祉 ① 経済のしくみ ② 変化する日本経済 ③ 豊かな生活の実現</p> <p>第五章 国際社会と人類の課題 ① 国際経済のしくみと動向 ② 国際政治のしくみと動向 ③ 国際社会の現状と課題</p>	<p>5 h</p> <p>5 h</p> <p>15 h</p> <p>15 h</p> <p>15 h</p> <p>15 h</p> <p>計70 h</p>

授 業 形 態	一斉授業
評 価 の 観 点	<ul style="list-style-type: none"> ○ 現代社会の基本的な問題や知識に関して理解し、その知識を身に付けている。 ○ 現代社会の基本的な問題にかかわる事柄に対する関心を持ち、総合的に考え、現代社会における課題を主体的に考察できる。
評 価 の 方 法	<ul style="list-style-type: none"> ○ 授業への参加（出席・態度） ○ プリント・課題等の提出 ○ 定期考査 <p>以上の3点について総合的に評価する</p>